



The Mabashi Neighborhood Patrol Press

馬橋瓦版

発行所:ご近所付き 合い広目隊事務局
杉並区阿佐谷南 2-9-1
発行日:平成 19 年 1 月 1 日
第 5 号(年 2 回発行)
URL :http://www.mabashi.net
E-mail:hirometai@mabashi.net

みんなで守ろう みんなの馬橋



お花見集会 4.9



秋の防犯パトロール参加



防犯バザー 7.30



防犯バザー 7.30



お楽しみ会 11.26



杉並警察犯抑団参加 12.19



クリーン作戦 12.23



パトロールの顔



「いあごやん」

「近所付き合い」広目隊

隊長 本橋 宣彦

あけましておめでとうございます

日頃「近所付き合い」広目隊の活動にご理解ご協力を戴き誠に有り難うございます。早いもので本年五年目を迎えることとなりました。NHKの『「近所の底力」で産声を上げた広目隊は杉並区の防犯活動の魁として注目され、区内に多くの防犯隊が組織されることになりました。現在では100隊を優に超える活動へと広がっており、これこそが私達が目指してきた『広目』の目的と思っております。

しかし、社会の流れは残念ながら平穏に向かつてはおりません。子供をねらう犯罪や振り込め詐欺、親が子を子が親を殺めるような凄惨な事件も全国的に多発し、私達の町にも信じがたい事件が起きてしまいました。現代社会の歪みは今も侵食していると感じるばかりです。また空き巣被害も当初の急速な減少傾向は頭打ちとなり、近年若干の増加傾向にあったところ、昨年上半年期には杉並区の空き巣被害が都内最大となり、予断を許さぬ事態となりましたが、警察の弛まぬ努

力と杉並区の防犯カメラ設置が功を奏し、空き巣被害を現在押さえ込んでいます。区内また都内全体に多くの防犯隊が組織されることは、防犯隊がこの馬橋地区だけの特色ではなくなつたということでもあります。

しかし、現代の社会風潮の中で、ご近所付き合いを密にすることは決して間違つた方向ではありません。戦後、社会が変化する中で、地域の共同体としての意識は薄れ、プライバシーの優先が、隣の塀を高くしてしまいました。思えば『めんどくさい』『わずらわしい』と捨ててきた習慣にこそ『ご近所』が有つたように思えます。ご近所付き合い広目隊の地道な活動が、世相を変える第一歩であることを信じて止みません。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。



三島市自治会連合会視察



全国防犯フォーラム参加

「安全・安心な杉並へ」

五年目の課題

杉並区安全パトロール隊

隊長 安部 三朗

あけましておめでとうございます。

平素の皆様の防犯活動に敬意と感謝を申し上げます。皆様の素晴らしい活動成果を契機に発足したパトロール隊も五年目を迎えました。当初は警察の治安回復三年計画に合わせ空き巣・その他の犯罪も減少しましたが、十七年十一月から昨年六月の間、高円寺・阿佐ヶ谷・天沼地区の空き巣被害が激増しました。警察活動、自主パトロール隊の協力、三地区へのビデオカメラの設置等相乗効果により七月から減少しました。この間、私達は、パトカーが入らな



安全パトロール隊と



韓国警察大学校生の視察

い裏通りを重点にバイク・自転車・徒歩による警戒をしました。特に、「四つ角作戦」と呼称し、各方向から目立つように交差点で三五分立ち止まり次の交差点に移動する方法です。今後も被害状況を更に分析し、路線・交差点をA、B、Cに区分し抑止効果を高め、皆さんにも情報提供したいと考えています。裏通りの交通対策にもなります。また、道路に面した庭、塀などに季節の草花を並べ通行人に鑑賞してもらふことにより防犯効果が期待できますので、地域の美化と防犯の「フラワー作戦」を提案、呼掛けたいと考えています。

本年は、昨年の悔しさをバネに結果を出し、ワーストの汚名を返上する覚悟です。地域の安全・安心は、都市構造・環境、居住者の意識の高・低等諸条件により格差が生じます。地域構造が急激に好転することは困難であります。しかし居住者の連帯を強化しレベルアップすることは可能です。杉並区の代表、全国的なリーダーである貴隊の益々のご活躍を祈念し、昨年同様のご協力をお願い申し上げます。

誌 ('06. 4月~12月)

年記念・第26回集会70人参加
スクランブル作戦出動式出席
のバラの枝切りをする。
り、110番通報する。
材

感謝状

視察
参加・感謝状
「つどい」参加

ティ教室参加

ーニング取材
ーニング放映

業会館)
ティ教室参加
06参加
リンピックセンター)
会堂)

神社境内清掃)

神社境内清掃)

員会にて講演

神社境内清掃)

稲荷神社参集殿)

防犯情報



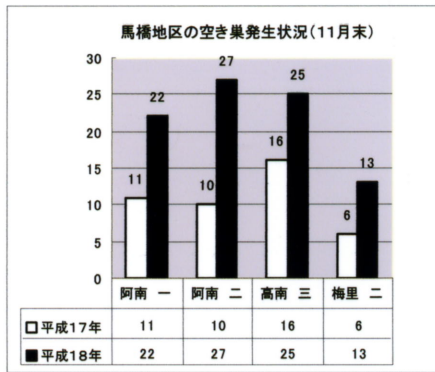
ご近所付き合い広目隊日誌

- 4月1日 馬橋瓦版第4号発行
- 9 第3回お花見集会・3周年記念
- 17 杉並警察署空き巣撃退スクラン
- 18 空家の松下電器社宅のバラの
- 19 パトロール中不審者あり、110番
- 20 NHK報道社会部の取材
- 21 事務局会
- 25 防犯団体連絡会出席
- 5月14日 広目隊集会
- 21 馬橋防災大会参加
- 26 警視庁・防犯協会より感謝状
- 6月3日 河井家顕花
- 6 三島市自治会連合会視察
- 6 防犯団体連絡会総会参加・感謝
- 「安全・安心すぎなみのつどい」
- 24 事務局会
- 7月7日 杉並第六小学校セーフティ教室
- 25 バザー直付け
- 30 第3回防犯バザー実施
- 8月28日 テレビ朝日スーパーモーニング
- 31 テレビ朝日スーパーモーニング
- 9月16日 広目隊第29回集会
- 20 杉並警察署犯抑団参加
- 25 防犯リーダー講習(産業会館)
- 28 杉並第六小学校セーフティ教室
- 10月9日 全国防犯フォーラム2006参加
- ボランティア賞受賞(オリンピッ
- 12 防犯のつどい(杉並公会堂)
- 17 日本経済新聞取材
- 18 日本医療企画取材
- 20 杉並警察署犯抑団参加
- 20 日本経済新聞取材
- 28 クリーン作戦(馬橋稻荷神社境
- 11月4日 日本経済新聞掲載
- 12 事務局会
- 18 編集会議
- 26 クリーン作戦(馬橋稻荷神社境
- 26 お楽しみ会 30回集会
- 12月10 阿佐ヶ谷青少年育成委員会に
- 14 生活安全協議会出席
- 14 筑波大生 徐君の取材
- 16 編集会議
- 16 事務局会
- 19 杉並警察署犯抑団参加
- 20 韓国警察大学校より視察
- 26 クリーン作戦(馬橋稻荷神社境
- 31 活動写真展開催(馬橋稻荷神社

杉並警察署生活安全課長
福田 敬

広目隊の皆様、新年明けましておめでとうございます。ご家族共々健やかに新年を迎えられたこととお慶びを申し上げます。本年が皆様にとりまして、素晴らしい年でありま

ようご祈念申し上げます。さて、昨年は、空き巣等の侵入窃盗が増加し、地域の皆様に不安を与えたのでありますが、広目隊をはじめ、地域の防犯ボランティアの皆様によるパトロールなどの自主的な防犯活動により4月以降減少傾向に転じております。馬橋地区も同様に空き巣被害が増加傾向にありましたが、まさに広目隊の皆様による日夜の活動により発生を押さえ込んでおります。空き巣の手口は、ガラス破りのほか、最近ではピッキングやサムターン回しも発生しておりますので、窓やドアの防犯対策をお願いします。杉並警察署では、「安全で安心な街 杉並」を築くため、署員一丸となって犯罪抑止対策を推進して参りますので、今後とも温かいご支援をお願い申し上げます。



杉並第六小学校創立八〇周年

「記念祝賀会」を終えて
記念事業実行委員会

委員長 八木吉隆

さる十一月二十五日、在校生のすばらしいコーラスがオープニングをかざり、杉六小八〇周年記念祝賀会が地域の方々、同窓生など約二〇〇名のご参集のもと盛大に開催されました。チャダンス、卒業生のオペラ歌手玉敷やよいさんのミニコンサート、菊水連の阿波踊りのアトラクションで大いに盛り上がり、懐かしい方々との出会いで話しも尽きるこ

なく賑やかなうちにお開きとなりました。また約百七十万円という多大なご厚志を協賛金として戴き、その中からタイムカプセル、記念誌、テント、児童達が一生懸命育てて花を咲かせたポットマムなどを八〇周年記念品として贈ることでできました。今後は、この祝賀会を通して築いた皆様とのきずなを大切に、杉並第六小学校と地域の発展の要とさせていただきます。

「記念祝賀会」を終えて
これまでものご協力に改めて感謝申し上げますと共に、皆様のご多幸をご祈念いたしまして御礼のご挨拶とさせていただきます。



祝賀会風景 2006.11.25

「魔法のユニホーム」

三地区 倉林 照子

「見知らぬ人に、あなたは、「こんにちは」と声をかけられますか？」と聞かれてハイと答える人は、まずいないだろうと思う。

「広目隊」発足の三本柱の目標の一つに、あいさつ運動があげられているが、これが一番難しいように思える。田舎育ちの私は、物心の付いた時、母に教えられたことは、きちんと「こんにちは」と挨拶ができるようにという事だった。都会生活の中で、まして現在の世相では、相手をみて挨拶をしないと不審がられることが多く、悲しい限りだ。このような時に、力を発揮してくれるのが、我がユニホームで、これに身を包んだ瞬間、行き合う人々に声をかける自分ができてくる。そして、多くの人達と固い共同体で結ばれ、安心できる地域社会へと一歩ずつ貢献していることを実感できるのだ。これからも、皆さんと楽しく手を取り合いがんばるのみです。

隊員ユニホーム



馬橋地区 第4回 防犯 もちつき 大会

防犯は、まず「ご近所付き合い」から

お気軽にご参加ください !!

日時 1月28日(日)午前10時～

会場 馬橋稲荷神社境内

参加費 無料 からみもち・とん汁・あまざけ

防犯グッズ展示・販売 (補助錠・防犯ブザーなど)

問合せ先 ご近所付き合い広目隊事務局 ☎03(3311)9143

主催 馬橋「ご近所付き合い広目隊」

協賛 杉並区・杉並警察署



馬橋みくつけた

【馬橋川】(馬橋児童遊園)

本橋 宣彦

阿佐谷南一丁目から高円寺南三丁目にかけて馬橋児童遊園という水路跡の公園があります。ここがまだ暗渠になる前、『馬橋川』と呼ばれ、薄暗い裏道に流れる大変汚れた川でした。しかしこの水路はかつて『馬橋川』とも呼ばれ、馬橋・高円寺・中野の人々にとって命の川だったので。馬橋・高円寺の田んぼは桃園川の恵みを頂いていましたが、水量が乏しく日照りが続くとすぐに枯れてしまいました。天保四年(一八三三)から四年間も日照りの為凶作が続いたので、水量の多い善福寺川から桃園川に引き水する『新堀用水路建設計画』を立てました。

天保十一年、当時馬橋・高円寺は幕府直轄地『天領』でしたので幕府より二七〇両の助成金と百五十両の拝借金により馬橋の名主大谷助次郎が工事を請負い、馬橋の大工、川島氏が設計監督を担い、村民総出で工事を行いました。総延長二、二七キロ、内六五〇メートルはトンネルという大土木事業のお陰で馬橋・高円寺・中野の三ヶ村は干魃の心配がなくなり、大正時代までその恩恵を受けたのです。この児童遊園に郷土の

祖先の苦勞が偲ばれるところです。



パトロールボランティア

募集中

広目隊隊員を募集しています

お問合せは、事務局まで

杉並区阿佐谷南 2-9-1

☎03-3311-9143 FAX03-3314-4090

Email:hirometai@mabashi.net

あ
と
が
き

馬橋地区の情報の発信を心がけて編集しています。ご意見・ご感想をお寄せ下さい。編集委員を募集しています。

編集委員 本橋・市村・伊藤・塩野・関口